

## 「アトツギ甲子園」 決勝結果 知事報告

齊藤さん、山本さん

中小・小規模事業者の若手後継者が経営資源を生かした新規事業案を発表する「アトツギ甲子園」（中小企業庁主催）の決勝大会に出場した齊藤鉄工所（富士市）の齊藤雄大さん（36）と富士見工業（静岡市駿河区）の山本縁さん（33）がこのほど、県庁に鈴木康友知事を訪ねて結果を報告した。

決勝大会は全国6ブロックの大会で上位3位に入った計18人が出場した。齊藤さんは製紙業の機械修理を担う鉄工所の力を結集する

自社の経営資源を生かした新規事業案を紹介する齊藤雄大さん（左）と山本縁さん＝県庁



プラットフォーム構築を提案。「自社の強みを再発見できた。自分の本気度を社員と共有する機会にもなった」と話した。独自に開発した牛ふん堆肥で農家の負担軽減や持続可能性を高めたいとアピールした山本さんは「発表したことを夢で終わらせずに有言実行していきたい」と述べた。

2人は入賞を逃したが、鈴木知事は「中小企業の第2創業は非常に重要。経営資源を引き継ぎつつ、新たな挑戦をする姿は県が目指す方向性と一致している」と高く評価した。